総合化事業計画の下書き

＿＿＿＿＿＿は、自ら生産するいちごを使った新商品の開発と、新たな販売の方式の導入に取り組むため、総合化事業計画を次のとおり定める。現状の決算期は＿＿＿＿＿＿、目標の決算期は＿＿＿＿＿＿とする。

1　農林漁業経営の現状

経営の課題は、次のとおりである。

※ 品質や効能を書くときは、主観的な表現を避け、データなど客観的な根拠で書きます。共同申請の場合は、申請者全員について書きます。

2　総合化事業の取組の内容

① 新商品の開発・生産・需要の開拓（いちごジャム）

- 市場調査
- 商品開発
- 製造
- 販売先の確保

② 新たな販売の方式の導入（いちごの通信販売）

※ いつまでに・どこで・誰が・誰に対して・何を・どのように行うかを書きます。他者の協力を得る場合は内諾の有無も書きます。生産の方式の改善に取り組む場合は、③として同じように書きます。

3　実施体制

部門	担当者（氏名・役職）	協力・連携事業者	人員数

4　売上高と所得の目標

総合化事業に使う農林水産物等と新商品の売上高は、現状＿＿＿＿円から目標＿＿＿＿円とし、増加率は＿＿＿＿％とする。農林漁業と関連事業の全体の所得は、現状＿＿＿＿円から目標＿＿＿＿円とし、増加率は＿＿＿＿％とする。内訳は次の表のとおりである（単位：円）。

項目	現状	目標	増加率（%）
総合化事業の売上高（ア・イ）			
農林漁業と関連事業の売上高（ウ・カ）			—
経営費（エ・キ）			—
所得（オ・ク）			

※ この表の数字は、Excel の「記入用」シートで計算した値を書き写します。販売方式ごとの売上高（販売数量×単価）と、増加率の計算は Excel で行います。

5　必要な資金の額と調達方法

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※ 年ごとの資金の額と調達方法は、Excel の「資金の額と調達方法」シートで計算し、調達の計が資金調達額の合計と一致することを確かめます。

＿＿＿＿＿＿

申請者 _____

ミノリス（minorisu.com）